



春日井ロータリークラブ

2013~2014 年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリアンとして世界・地域に奉仕しよう

市民がウォーキングや散歩の折りに、それぞれの故郷を思い出し、自然や緑を大切に作る心の糧となるよう、全国ロータリークラブの協力により、各地の県木・市木60余本を植樹しました。
(春日井ロータリークラブ創立25周年記念事業 1994年4月)

会 長：屋嘉比良夫
副 会 長：大橋 完一
副 会 長：太田 弘道
幹 事：加藤久仁明
会報委員長：近藤 太門

例 会 日：金曜日 12:30~13:30
例 会 場：ホテルプラザ勝川
事 務 局：春日井市鳥居松5-45
T E L：(0568)81-8498
F A X：(0568)82-0265
E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp



(仮称)総合保健センター
※イメージ図



落合公園体育館

ロータリーの森の桜

本日のプログラム

- | | | |
|--------------|----------|--------|
| | 司会 | 伊藤 純君 |
| ・点 鐘 | | 屋嘉比良夫君 |
| ・ROTARY SONG | 「日も風も星も」 | |
| ・今月の歌 | 「村祭」 | |
| ・ビジター紹介 | | 屋嘉比良夫君 |
| ・食事・歓談 | | |
| ・委員会報告 | | |
| ・会長挨拶 | | 屋嘉比良夫君 |
| ・卓 話 | 自己紹介 | 山田 倫章君 |
| ・卓 話 | | 宅間 秀順君 |
| ・幹事報告 | | 加藤久仁明君 |
| ・点 鐘 | | 屋嘉比良夫君 |

今月の歌

村祭
村の鎮守の神様の
今日はめでたい 御祭日
ドンドンヒヤララ ドンヒヤララ
ドンドンヒヤララ ドンヒヤララ
朝から聞こえる 笛太鼓

先週の記録

会長挨拶 **会長** **屋嘉比良夫君**
本日は東尾張分区、ガバナー補佐、丹羽司一様並びに地区副幹事の原田安男様、分区幹事の大島昭夫様をお迎えしてのガバナー補佐訪問例会です。本日は春日井クラブにようこそおいで下さいました。会員一同ご歓迎申し上げます。私共、会長幹事は例会前に懇談の場を設けて頂き色々ご指導等頂きました。今後のクラブ活動の参考にさせていただきます。ありがとうございました。この後も宜しくお願い申し上げます。さて今年の夏は気象観測以来の最高気温を観測し

2013年9月13日(金)第2153回(9月第2例会)

又、猛暑日、日数も過去最高を記録したそうです。うだるような極暑の日が続きましたが皆さんお元氣そうでなによりです。お体大切にいたしましょう。まだまだ残暑厳しい日が続くと思いますが、どうぞ健康管理には十分ご留意頂きたいと思いません。人間健康が第一です。

暑かった7・8月が終りロータリー年度も6分の1が過ぎました。後6分の5です。私事で恐縮ですが8月11日におかげさまで69才に成れました。古希であります。精神的にも体力的にも最近、年を感じる事が多くなりましたが、今の時代人生80年と言われてはいますが、古希まで来ますと80年って短く感じます。80年は、日数で言うと29,200日、82年で29,950日人生約3万日です。それを1万日単位論で考える人がいます。1万日は約27年ですので、最初の1万日は生まれてから子供、学生、新入社員時代で「色々な人の世話を受けて」、いってみれば社会に赤字を背負っている時代です。次の第2の1万日は55才迄でこれは赤字を返す時期です。昔ならこの辺りで定年が来てホッとしていたら、人生の定年も来て、大体人生“チャラ”で終わった。ところが今は、高齢化時代になり、第3の1万日が難しい。「もう一度周囲の世話になるか。」とか「収支ゼロの人生とするか。」とか「プラス分を社会に還元するか。」など…。これらはもう、それぞれの人生観、価値観の違いですね。私共ロータリアンの大半は、先ほどの話の中の後者である、社会還元をする社会奉仕をする、出来る人の集まりですね。我がクラブの平均年齢は67才ですから目下、第3の1万日の真只中で頑張っているのですから。

9月はロータリーでは青少年奉仕月間です。最初

新世代のための月間

例	9月20日(金)	9月30日(月)	10月4日(金)	10月11日(金)
会	祝福	9月27日例会変更	理事役員会 11:30	卓話
予	卓話 伊藤 純君	ガバナー公式訪問	卓話 名畑 豊君	地区米山委員会
定	卓話 蓮野美廣君	キャスルプラザ		山田 直樹君

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

の1万日を生きる若い人達を、青少年を、第3の1万日の私達が色々支援し応援してお世話が出来る事は幸せな事だと思います。私共ロータリアンは心身共に健康で何事にも前向きに頑張っって青少年奉仕に取り組んで行こうじゃありませんか。若い人達のお世話をいたしましょう。それがロータリーの理想である「超我の奉仕」につながる事だと思います。

幹事報告 幹事 加藤久仁明君

第33回第3回福祉のつどい実行委員会：9月24日(火) 14:00~ 春日井市総合福祉センター 小ホール

出席義務者：社会奉仕委員長 和田了司君

春日井市青少年健全育成市民大会

：11月6日(水) 13:30~

春日井市民会館

出席義務者：新世代委員長 宅間秀順君

◎例会変更のお知らせ

尾張旭 RC	9月27日(金) 9月28日(土) 18:00 月見例会の為 良福寺
愛知長久手 RC	9月24日(火) 9月24日(火) 19:00 例会会場都合の為 ホテルトラスティ
岩倉 RC	9月24日(火) 9月24日(火) 12:30 ガバナー公式訪問の為名鉄犬山ホテル
名古屋葵 RC	9月26日(木) 9月29日(日) 家族会の為 蒲郡
名古屋アイリス RC	9月25日(水) 9月25日(水) 18:00 親睦例会の為 香楽
小牧 RC	9月25日(水) 9月24日(火) ガバナー公式訪問の為名鉄犬山ホテル

例会休会のお知らせ

名古屋城北RC 9月24日(火)は休会

名古屋北RC 9月27日(金)は休会

ビジター紹介 会長 屋嘉比良夫君

ガバナー補佐 丹羽 司一君

分区幹事 大島 昭夫君

地区副幹事 原田 安男君

出席報告 委員長 伊藤 一裕君

会員 54名	欠席 5名	出席率 90.9%
先々週の修正出席	欠席 3名	出席率 94.3%

ニコボックス報告 委員長 成瀬 浩康君

春日井RCを訪問します。

東尾張分区ガバナー補佐 丹羽 司一君

地区副幹事 原田 安男君

丹羽司一ガバナー補佐をお迎えできる喜びで、会員一同歓迎申し上げます。屋嘉比良夫君ガバナー補佐、ご苦労様です。早川 八郎君うちの嫁さんに誕生祝いの生花をありがとう。大変喜んでおりました。亀谷 鉦一君

ガバナー補佐をお迎えして。家内誕生祝いと。

加藤 茂君

ガバナー補佐訪問ありがとう。小生、当ホテルの会長になりました。ご愛顧のほどよろしく。

松尾 隆徳君

東京オリンピック決定を祈念して。

青山 博徳君

皇居、吹上御所、東宮御所のバラの剪定に参り、宮殿にて陛下より御言葉を賜りました。

北 健司君

今年も福祉の集い11月2日(土)に開催します。参加を宜しくお願ひします。和田 了司君

ガバナー補佐をお迎えして。近藤 太門君

浅井 瀧治君 足立 治夫君 磯野 俊雄君

梅田 英夫君 太田 弘道君 大畑 一久君

岡嶋 良樹君 岡田 義邦君 風岡 保広君

河村 哲也君 加藤久仁明君 貴田 永克君

小島 啓治君 清水 勲君 志水ひろみ君

社本 太郎君 宅間 秀順君 峠 テル子君

名畑 豊君 長谷川英輝君 蓮野 美廣君

場々大刀雄君 林 憲正君 山田 倫章君

古屋 義夫君 森田 誠君 山田 治君

卓話 ガバナー補佐 丹羽 司一君

この度、東尾張分区ガバナー補佐を拝命した愛知長久手ロータリークラブの丹羽司一です。

責任の重さを痛感しつつも、こうして春日井ロータリークラブの例会に参加できたのをはじめ、

さまざまなロータリークラブの例会及び地区委員会に出席させていただき、交流を持つ機会が増えましたことに、大きな喜びを感じています。

さて、ロン・D・バートンRI会長は2013年-2014年のテーマとして「ENGAGE

ROTARY CHANGE LIVES」を掲げられました。

「ENGAGE」というと婚約指輪を想像してしまいがちですが、「契約」という意味以外に「従事する」という意味があるんですね。ですから、これを日本語訳では「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」としていただきます。

我がRI2760地区 田中正規ガバナーはこのテーマを踏まえて、「磨いて輝こう」とのキャッチフレーズを掲げられました。

言葉は田中ガバナーのオリジナルですが、ロータリーを実践する中で自らを磨き、人生の中で自らを輝かせよう、という意味では、バートン会長の言葉と同じことをあらわしているのだと思います。

罪の注意喚起というような看板もよろしいのでは
新世代→青少年に名称がかわるが、奉仕活動につ
いてもうひとつ理解されていないが、インターア
クトは、成長過程に対応できるように年齢・目的
で3つのグループに分かれている。

ロータリー財団に関しては清水委員長の手腕はよ
く存じ上げている。

米山奨学については国、文化を乗り越えてお互い
が理解・交流をふかめるという趣旨に沿っていただ
きたい。

45周年は素晴らしい企画をお考えで、集大成だ
と思う。我々も微力ながら協力したい

大島 昭夫 分区幹事

いい報告が久しぶりにガバナーにできるなと思う。
活力あふれるというか、パワーアップしたと感じ
る。ロータリーの森うらやましい。合併にともない、
愛知こどもの国は西尾市にあります。運営が難しい
状況になっており、参考とさせていただきます。

原田 安男 地区副幹事

7つめのガバナー補佐訪問。クラブ全体に雰囲気
のいい活気あふれる春日井。いろいろな活動を勉
強させていただきました。あしながおじさんも、
フィリピンの子も素敵な子ばかり。凄いなと参考
になる倶楽部だと思います。



地区副幹事 原田安男君 ご挨拶

クラブ協議会風景



会長挨拶 屋嘉比良夫君



ガバナー補佐 丹羽司一君 ご挨拶



決まった人だけでなく、いろいろな人に原稿を書いてもらう等会報に出てきてほしい。IT に関しては春日井ロータリーには良い HP ができているので、そこに会員の会社のHPを紹介してもらうよう声をかけている。

司会 加藤 久仁明君
クラブ会報委員長は副幹事がやることにしている。会報を担当すると翌年スムーズに幹事に入っている、簡単にできるだろうと。何年か前から

雑誌・資料委員会 磯野 俊雄君
国際奉仕委員会と協力して今年は円安で2万5千円寄付であしなが事業を行っている。

会員増強委員会 風岡 保広君
春日井RCの平均年齢は65歳であり新陳代謝を早急に進めたい。増強目標は純増5名、今年度中に52名から60名にするよう増強委員会11名全員で取り組む。

会員選考委員会 小島 啓治君
選考は増強の下部組織。3年前から増強に力を入れてきた。推薦されてきた方は、特別変なことが無ければ承認している。

職業奉仕委員会 長谷川 英輝君
職場見学例会を検討中。警察消防の表彰について45周年式典で行うというアイデアがあるが、現在検討中である。

社会奉仕委員会 和田 了司君
毎年例会扱いで、春日井市の福祉の集いでサボテンの鉢植えをお手伝いをしており、非常に評判が良い。45周年と春日井市政70周年で予算を増やして大規模に行う計画。春日ヶ丘高校のインターアクトも協力を得て、今年は例年以上の活動を計画している。

新世代委員会 宅間 秀順君
春日ヶ丘高校のインターアクトの皆さんと元気よく今後も、サボテンの奉仕活動を含め進めていきたい。

環境保全委員会 場々大刀雄君
写真にあるとおりロータリーの森に力をいれている。活動は25年になる。市の緑道になって朝晩の市民の散歩道となっていることは良いことだが、各県にお願いして県木・市木を60本近く頂いたものが、周りの木が大きいこともあり育ちにくい。県木・市木の名前のプレートが無くなっているものが多い。緑道の周りに花の鉢をおこうかと考えている。今後も繋げていけるようにしたい。

司会 加藤 久仁明君
補足ですが、取れてしまった木の名前のプレート、どこの自治体の何かをつけるということを今年の事業で計画している。

国際奉仕 中川 健君
45周年事業セブ島での水洗トイレ寄贈。2月16日から19日にかけて贈与式典を行う。セブR

CとサンマルティニRCも参加予定。あしながおじさんプログラム昨年第1次、今回第2次同じく8名を募集して実施し、2万5千円で実施する予定。

ロータリー財団委員会 清水 勲君
平均のレベルには達したい。収入はセブ島のお金の引き出し方は小牧の委員長から教えていただこうと考えている。使うほうは、今はポリオ等医療関係が多いが、使途を理解してもらって運営している。

米山記念奨学委員会 加藤 久仁明君(代行)
中部大学の中国人留学生揚さんが第3週に例会に出席いただいている。名畑豊君がカウンセラーをしている。

監査委員会 加藤 久仁明君(代行)
特記事項なし

45周年実行委員会 名畑 豊君
春日井はサボテン生産日本一のまちで、1年前から福祉の集いでサボテン教室事業をはじめているが、大変人気であった。ニュートンのリンゴの木の植樹式に関しては、東京大学の植物園にリンゴの木の子孫がいると聞き、動き始めてからあっという間の3ヶ月で事がトントン拍子で進んだ。春日井市長も乗り気で11月23日に植樹式を迎える。米山奨学生には、ラブレターを下さいと伝えている。45周年の集大成としてセブ島の水洗トイレは進めた。

<丹羽ガバナー補佐総括>

来年45周年式典。長い歴史の蓄積。節目はポイントであり、反省と同時に新たな結束スタートに向け何か結束が進むようなことをしていただくことを期待。親睦活動は飲むのが一番。人間性がお互い良く解ると思う。

出席委員会のインターネットの件、インターネットの情報漏えいの危険性もあるので、いい面で活用を検討されたい。

各位委員会から大義名分をしっかりとご説明いただいた。過去のものから項目を付け加えているのかもしれませんが、1つでいいからしっかり成し遂げていただきたい。

資料整備は大切。しっかりとやるのが大事。会員増強は長久手市5万人の規模で会員20名。春日井の30万人規模なら、もっと増えてもよいかも。女性も15万人います。あと10ヶ月しかないと思って進めてください。

職業奉仕についての理解は難しい。老婆心で本読めば読むほど分からない。

社会奉仕に関して、目に見えるわかり易い奉仕によって、ロータリー会員自身がこんなに良いことやっている認識することで、止めたくなくなるのが大事ではないか。

環境も目に見える奉仕のひとつ。緑道であれば犯

この田中ガバナーの言葉を受けて、私は「切磋琢磨」ということを皆さんにお願いしたいと思いません。

切磋琢磨というのは、もとは中国から最古の詩集である「詩経」を出典とする言葉です。「切」は骨を切るということの意味します。「磋」は象牙などを研ぐこと、「琢」は石や玉を打ちたたくこと、「磨」は文字通り磨くことを意味しています。お分かりかもしれませんが、これはすべてものづくりの作業です。これらの作業には手間と緻密さが要求されます。このことから、勉強したり道徳に励んで人間を成長させることや、競い合い励まし合って互いを磨く様子を「切磋琢磨」という様になりました。

私たちロータリアンも、こうした例会での交流を通じて、お互いを大いに磨きあい、田中ガバナーのおっしゃる「輝き」を発していきましょう。

さて、これまで申し上げた理念に基づいて、具体的に実践をお願いしたいことがあります。

ひとつは会員増強です。

ロータリークラブというものがいったいどういうものなのか、世間的にはまだまだ認知が高まっています。これは私たち一人一人の発信力が不足しているせいでもあります。

ロータリーでの活動を通じて自らを磨き、人間的な魅力を輝かせること、そしてそういう体験を周りにも伝えていくことが大切なのです。一人一人がロータリーの広告塔として魅力を広めていけば、そうした場に参加したいという方が増えていくのだと考えます。

もうひとつお願いしたいのは「世界で良いことをしよう」という理念に基づく「ロータリー財団」へのご協力です。

ロータリー財団の目的は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

国際交流と優秀な若者の育成を目的としたロータリー米山記念奨学会へのご協力と併せて、皆様方の積極的なご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、田中ガバナーのキャッチフレーズである「磨いて輝こう」を意識し実践することで、有意義で達成感ある年度にできますよう、ご出席の皆様のご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝と春日井ロータリークラブのご隆盛をご祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

第2回クラブ協議会（ガバナー補佐訪問）議事録

日時：25年9月6日(金) 13:30～

場所：ホテルプラザ勝川

出席者：丹羽 司一 ガバナー補佐

大島 昭夫 分区幹事

原田 安男 地区副幹事

司会 加藤久仁明 幹事

会長挨拶 屋嘉比良夫 会長

いつもどおり緊張することなく、ガバナー補佐へご説明いただきたい。ガバナー補佐からのご指導がいただけると楽しみにしております。

ガバナー補佐挨拶 丹羽 司一ガバナー補佐
人口減少の卓話をさせていただきましたが、女性会員の積極的活用で会員増強を目指していただきたい。それには仕事家庭とのワークライフバランスを踏まえる必要がある。

事業計画報告 各委員会委員長

クラブ奉仕委員会 社本 太郎君

45周年を成功させるよう、委員の交流を深め、縁の下の力持ちになります。

親睦活動委員会 蓮野 美廣君

親睦ゴルフは年3回予定しており、季節が良くなったので段取りをすすめる。45周年記念式典の行事について内容を各担当が良いものになるよう考えている。

会場委員会 伊藤 純君

毎回の例会の司会も担当しています。会員の交流を活発にするという目的で、年に数回委員会ごとのテーブルについてもらおうかと考えている。年に数回アンテーブルも計画している。

プログラム委員会 峠 テル子君

皆さんに卓話や祝福の卓話を快く引き受けていただいている。2ヶ月先までは決めてそれ以降は変更もあると、皆様をお願いしている。おかげさまで順調に進められている。

司会 加藤 久仁明君

プログラム委員会はクラブ奉仕委員会の下部組織。ロータリーは例会が元になるということでは、そのプログラムがクラブ協議会にかからないのはおかしいとして、議論の結果今年からプログラム委員長を役員にしている。他のロータリークラブとは組織が変わっているので承知おきいただきたい。

出席委員会 加藤 久仁明君（幹事が代行）

インターネットメーキャップを数年前から導入している。今年から事務局でメーキャップ代行をニコボックス1000円という対価で実施して、100%例会を目指している。それでもなかなか100%は難しいが、98%くらいになっている。

ニコボックス委員会 小島 啓治君

ロータリー精神にのっとったニコ意義を認識いただき、気持ちよく寄付いただいけるよう努めている。例会や会報でメッセージ紹介している。資金の運用は理事会の決議に基づいています。

クラブ会報・広報IT委員会 近藤 太門君

会報を今年はスリム化したいと変えている。皆さんに楽しみにしてもらえようようにしたい。いつも